

訪問看護ステーションより

こんにちは！ リハビリセンター訪問看護ステーションです。
私たち訪問看護スタッフは、かかりつけの医師の指示のもと在宅で療養されている方を訪問しています。

<訪問エリア>

船橋市内と習志野市の一部。

<ご利用対象となる方>

- ・要介護および要支援の介護保険認定を受けている方。
- ・介護保険認定者以外の健康保険受給者の方。

<訪問看護の内容>

○かかりつけの医師の指示による医療処置

褥瘡処置、点滴、尿管カテーテル、在宅酸素、インスリン注射、人工肛門・胃ろう・吸引、気管切開、人工呼吸器、経鼻栄養、中心静脈栄養、傷の手当て、スムーズな排尿・排便のお手伝い、ターミナル期

○清潔援助

シャワー浴や入浴のお手伝い（お風呂に入れられない方には体を温かいタオルで拭きます）、足浴、洗髪、爪切り

○リハビリテーション

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師による専門的なリハビリテーション

○療養上のご相談

療養環境の改善や福祉用具などのご相談

対象は寝たきりの方だけではありません。たとえば手術の後、家に戻ったものの体力がなくなって元の生活に戻るには時間がかかりそう…という方がいらっしゃいます。その方には当センターの訪問・通所リハビリと私たち訪問看護スタッフが協力して関わっています。

訪問看護についてご相談・ご質問がありましたら、正面玄関から右手奥の、『訪問看護ステーション』にぜひお立ち寄りください。

<お問い合わせ>

船橋市リハビリセンター訪問看護ステーション

住所：船橋市飯山満町 2-519-3

TEL：047-773-0319 担当 横山



〈 地域リハ拠点事業から～研修会の報告～〉

第 16 回船橋市地域リハビリテーション 地区勉強会（北部）

平成 27 年 5 月 14 日（木） 二和公民館

139 名が参加し、「施設からの在宅復帰～住みなれた家で暮らしたいという思いに地域で応えるために～」というテーマで、住み慣れた地域で独居生活を送るために、地域資源も活用しながらどのような支援ができるのか、多職種による事例検討を行いました。また、事例検討後のミニレクチャーはセコメディック訪問看護ステーション市川清実所長により、訪問看護について、事例に触れながら紹介いただき、理解を深めました。アンケートからは、「インフォーマルサービスの話は、なかなかすることがないので、良かったと思います」、「職種によって視点が違い、掘り下げていくところが違うので大変面白かったです」といった感想をいただきました。



第 35 回 介護職員向け勉強会

平成 27 年 6 月 23 日（火） 船橋市立リハビリテーション病院

平成 22 年度から行っている介護職員向け勉強会も、今年で 6 年目を迎えます。今年度第 1 回目は、昨年度参加者より希望の多かった「医療講演」を行い、129 名の方が参加されました。市立リハ病院 田中貴志医師による、「介護職の医行為」についてや、「高齢者の特徴と留意すべき点」等についての講演でした。参加者のアンケートからは、「幅広く細かく講義してもらえ、あっという間の 90 分でした」、「日々の業務に必ず役立てると思いました」といった感想をいただきました。今後も月 1 回のペースで勉強会を開催して参ります。



今後の予定

第 17 回 船橋市地域リハビリテーション 地区勉強会（中東部）

平成 27 年 7 月 23 日（木） 18 時 45 分～ 会場 千葉徳洲会病院

第 36 回 介護職員向け勉強会 「移動」

平成 27 年 7 月 28 日（火） 18 時 30 分～

会場 船橋市立リハビリテーション病院